



しもおく奈歩県議

住みよい豊田を創る会 市長選(来年の1月告示) 県政・市政の学習交流会

住みよい豊田を創る会が、11月5日、県政・市政の学習交流会を開催しました。前半は、日本共産党のしもおく奈歩県議から県政の報告が行われました。

7件の請願に、無所属議員が名を連ねる

愛知県議会ではこれまで共産党だけが紹介議員になることが大半でした。9月議会では、しもおく議員が紹介議員になった7つの請願のうち、1つは他に2人の議員が、6つの請願には、他に1人の議員が紹介議員となりました。いずれも無所属の議員です。

300億円で給食費無料に

県議会での明らかになった県政の問題として、学校給食の無料化があります。しもおく県議は、県下20自治体がなんらかの学校給食費の無料化に取り組んでいる中、自治体を助成する制度の創設を県

に提案しています。給食費用は、総額年間300億円で、その半分の150億円の助成があれば、自治体の給食費無料化がさらに進みます。

高校エアコンリース代・電気代はPTAの負担

また、県立高校のエアコン設置は普通教室・特別教室とも完了していますが、リース代や電気代などの経費の一部に保護者負担(PTA負担)が残されています。2023年度は保護者負担の総額は8,9億円となります。しもおく議員は、愛知県が責任を持つべきと求めましたが、県教委は、「建物の老朽化対策、長寿命化に多額な費用がかかる」と消極的な態度にとどまりました。

4年間で一般質問は1回のみ?

愛知県議会での一般質問は、無所属・1人会派の議員は、4年間で「たったの1回」とのルールを決めて、議員の質問機会を奪っています。しお

く議員は、議長、副議長、議会運営委員長、各党の団長に、質問ルールの見直しを提案しました。質問回数少なさは全国最下位となっています。

学習交流会では、根本市議の6月、9月議会報告と、会場からの質問と交流が行われ、国保の愛知県運営協議会の公募委員の少ない問題、県独自の小中学校のラーケーション

に対し、煩雑、多忙になるとの現場の声があること、ラリージャパン2023の開催のため、市の多額の税金が使われる一方、水道料金が来年4月に値上げとなる問題など、県政・市政への要望も話されました。住みよい豊田を創る会から、来年度予算への要望と回答、来年の市長選の向けの取組が報告され、要求実現運動の推進が強調されました。



無所属 人会派 本会議 一般質問等調査
日本共産党愛知県議団調べ(2023年9月28日現在)

悪法阻止 反戦平和 9条改憲!! 岸田政権退陣 豊田怒りの行動 10・21豊田集会



岸田政権の退陣を迫る「豊田怒りの行動」が、10月21日、9条改憲NO!豊田市民アクションと豊田9条の会の共催でおこなわれました。市民アクションの梅村代表の主催者あいさつ、各団体のリレートーク、政党から、日本共産党のもとむら伸子衆院議員と根本みはる市議が参加。緑の党の小林収元県議、社民党の平山良平愛



知県連代表も駆けつけ、あいさつを行いました。新社会党愛知県本部からはメッセーじが寄せられました。決議文、特別決議が拍手で確認され、集会後、豊田市駅までのパレードがおこなわれました。

【特別決議】

「ガザ侵攻をやめよ 即時停戦を行え 無差別殺りくは許せない」

日本政府はイスラエル支援を行う米国に追随するのではなく、イスラエルにもパレスチナにも独自の外交ルートのある日本が果たすべき役割があります。双方を停戦交渉に応じさせてガザへの人道支援を可能にする外交が求められています。日本政府が外交努力を尽くすことを求めます。

【決議文】

今日本は、安倍・菅・岸田政権による「戦争する国」へと向かっています。国会では、まともな議論をせず、国民の声すら聞くことなく、2013年の特定秘密保護法から、2015年の戦争法、ロシアのウクライナ軍事侵攻に乗じた2023年の軍拡予算確保法、軍需産業支援法などつぎつぎと強行し、軍事国家へと突き進んでいます。加えて、原発の再稼働、60年期限延長、福島原発汚染水海洋放出、マイナンバーカードの強制、マイノリティーの人権や尊厳を認めないLGBT法、外国人の人権無視の入管法改悪などアメリカや財界の意向に沿った政策を押しつけています。

緊迫した米中関係の中、戦争の準備ではなく、平和への努力が今こそ求められています。アジア諸国民は、軍事衝突を望んではいません。それぞれの国の民主制度・表現の自由を強め、不戦の世論をつくるのが重要です。

未来を生きる子どもたちや若者たちに、平和で平等・自由な世界を引き継ぐ為に、私たちはみなさんとともに立ち上がります。

以上、決議します。

2023年10月21日

◆法律相談は弁護士が
第2土曜日

午前10時～12時で

◆生活相談は随時、根本議員が対応

◆法律相談は要予約。お申し込みは

日本共産党西三地区委員会まで

電話 0564-23-2785

◆生活相談は根本議員まで

電話 0565-34-4772



根本みはる
豊田市議員



党愛知県副委員長
すやま初美



衆議院議員
もとむら伸子

無料

法律・生活相談
おこなっています